

北の縄文

とき…平成26年6月25日(水)～27日(金) 11時～19時
ところ…札幌駅前通地下歩行空間(チカホ) 北4条イベントスペース
(地下鉄さっぽろ駅側入口横)

入場無料



片桐仁縄文4部作

パネル展示

世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」
縄文の魅力ある出土品を撮り続ける写真家・小川忠博氏の作品を展示します。

2013年度おしま&いぶり「北の縄文」魅力発信コンクール 受賞作品巡回展

渡島・胆振の縄文に関する作品が約630点寄せられました。
その中から入賞作品を紹介します。

出土品展示 (レプリカ)

国内第一級の土偶が揃います。
その美しさ、完成度の高さをぜひご覧ください。

国宝

中空土偶
(北海道苫保内野遺跡出土)

合掌土偶
(青森県風張1遺跡出土)



重要文化財

遮光器土偶 (青森県亀ヶ岡石器時代遺跡出土)

大型板状土偶
(青森県三内丸山遺跡出土)

札幌市指定有形文化財

札幌市N30遺跡土偶
(札幌市N30遺跡出土)



片桐仁 作品展示 「縄文4部作」

「粘土道」とよばれる渾身の粘土作品、
縄文シリーズ4部作が並びます。



「合掌土偶2」
©大坪尚人/講談社

片桐 仁 (かたぎり・じん) プロフィール

俳優、彫刻家。1973年埼玉県出身。
美術大学在学中にコントユニット「ラーメンズ」を結成。
独特の世界観で人気を博し、舞台、ドラマ、映画、TV、ラジオ
などで幅広く活躍。現在NHK Eテレ「シャキーン!」、TBSラジオ「JUNKサタデー エレ
片のコント太郎」などにレギュラー出演中。その一方、身の回りの物に粘土を貼り付けて
インパクトのある作品を制作し続け、個展も開催。北海道と北東北の縄文遺跡群の世界
遺産登録を応援し、土偶型作品にも取り組む。「超カニ喰う土偶」は国宝中空土偶の完成
度の高さに衝撃を受けて作った作品。



北の縄文 セミナー

知れば知るほど奥深い縄文文化について専門の講師陣による
連続セミナーを開催します。
この機会に縄文文化をマスターしませんか。

日時 平成26年6月25日(水) 18:00～19:00 テーマ「土偶が語る縄文文化」

講師 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課長 長沼 孝 氏
(北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録推進に長く関わり、同地域の縄文文化・遺跡に精通)

日時 平成26年6月26日(木) 12:00～12:50 テーマ「札幌市の縄文遺跡」

講師 札幌市観光文化局文化財課埋蔵文化財普及啓発担当係長 藤井 誠二 氏
(1995年から札幌市埋蔵文化財センターで縄文遺跡などの発掘調査に関わる)

日時 平成26年6月27日(金) 12:00～12:50 テーマ「クイズ 縄文ゼミナール」

講師 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課主査 藤原 秀樹 氏
(北海道・岩手県の縄文遺跡の発掘調査に長く関わる。縄文時代の社会に関心を持つ)

お問い合わせ

■北の縄文道民会議事務局：札幌市中央区大通東1丁目3 中央バス札幌ターミナル2F
株式会社シービーツアーズ 内

電話：011-221-1122 <http://www.jomon-do.org/>